



## 2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年4月30日

上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠エネクス株式会社  
 コード番号 8133 URL <https://www.itcenex.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 吉田 朋史  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 岸部 茂実 TEL 03-4233-8008  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月18日 配当支払開始予定日 2025年6月19日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業活動に係る利益		税引前利益		当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		当期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	924,481	△4.0	26,896	14.0	28,173	14.1	20,245	19.1	17,102	23.2	19,424	5.0
2024年3月期	963,302	△4.8	23,587	10.4	24,687	7.2	17,004	6.4	13,887	0.4	18,501	13.3

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	株主資本合計当社株主に帰属する当期純利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	151.63	—	10.2	6.4	2.9
2024年3月期	123.03	—	8.8	5.6	2.4

（参考）持分法による投資損益 2025年3月期 1,779百万円 2024年3月期 1,945百万円

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	株主資本合計	株主資本比率	1株当たり株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	442,150	202,747	172,285	39.0	1,527.64
2024年3月期	444,304	192,209	162,543	36.6	1,439.91

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	31,709	△28,334	△19,431	13,931
2024年3月期	34,538	△6,603	△29,916	30,103

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	株主資本合計配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	26.00	—	28.00	54.00	6,101	43.9	3.9
2025年3月期	—	28.00	—	34.00	62.00	7,005	40.9	4.2
2026年3月期（予想）	—	31.00	—	31.00	62.00		43.7	

（注）2025年3月期における1株当たり期末配当金については、30円から34円に変更しております。詳細については、本日（2025年4月30日）公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	営業活動に係る利益		税引前利益		当社株主に帰属する当期純利益		基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	△8.9	26,300	△6.6	16,000	△6.4	141.87

（注）当社の業績評価は通期ベースで作成しており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	116,881,106株	2024年3月期	116,881,106株
2025年3月期	4,102,791株	2024年3月期	3,997,287株
2025年3月期	112,788,337株	2024年3月期	112,872,979株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	686,279	△7.9	5,431	—	15,125	28.9	11,205	21.2
2024年3月期	745,216	△8.2	△1,047	—	11,734	△7.3	9,243	△4.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	99.35	—
2024年3月期	81.89	—

(2) 個別財政状態

(%表示は対前期増減率)

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2025年3月期	248,447	42.1	104,507	42.1	926.66		926.66	
2024年3月期	254,902	39.6	100,840	39.6	893.30		893.30	

(参考) 自己資本 2025年3月期 104,507百万円 2024年3月期 100,840百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	6
2. 主要な関係会社の異動 .....	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結財政状態計算書 .....	7
(2) 連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結持分変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり利益) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## ① 当期の連結業績の概況

当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日）における日本経済は、国内における石油製品や電力等のエネルギー価格の高騰は落ち着きを取り戻しつつありますが、地政学リスクの高まりや為替の大幅な変化等、将来の見通しについては今後も不透明な状況が続く事が予想されます。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
売上収益	963,302	924,481	△38,821
営業活動に係る利益	23,587	26,896	3,309
当社株主に帰属する当期純利益	13,887	17,102	3,215

売上収益は9,244億8千1百万円（前期比4.0%の減少）となりました。

営業活動に係る利益は268億9千6百万円（前期比14.0%の増加）、当社株主に帰属する当期純利益は171億2百万円（前期比23.2%の増加）となりました。これは主に、ホームライフ事業、電力・ユーティリティ事業等の採算改善及び産業ビジネス事業が好調に推移し、前期における固定資産売却益の反動を吸収したことによるものです。

## ② 当期のセグメント別の概況

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## 【ホームライフ事業】

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
売上収益	76,695	82,336	5,641
営業活動に係る利益	1,483	2,528	1,045
当社株主に帰属する当期純利益	1,485	2,931	1,446

〔L P ガス事業〕直売顧客軒数は、約575千軒と前期末から約1千軒の増加となりました。L P ガス販売数量は前期並みとなりました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は823億3千6百万円（前期比7.4%の増加）となりました。これは主に、今期のL P ガス輸入価格が前期を上回り、販売価格が上昇したことによるものです。

営業活動に係る利益は25億2千8百万円（前期比70.5%の増加）、当社株主に帰属する当期純利益は29億3千1百万円（前期比97.4%の増加）となりました。これは主に、前期における在庫単価変動の利幅へのマイナス影響の反動によるものです。

## 【カーライフ事業】

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
売上収益	621,546	629,976	8,430
営業活動に係る利益	12,502	11,469	△1,033
当社株主に帰属する当期純利益	6,353	6,068	△285

〔CS（※1）事業〕CS数は前期末より20ヵ所減少し、1,546ヵ所となりました。石油製品の販売数量は前期並みとなりました。

〔自動車関連事業〕自動車ディーラー事業を行っている子会社の大阪カーライフグループ(株)において、新車の販売台数が減少した一方、中古車の販売台数は増加し、全体の販売台数は前期並みとなりました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は6,299億7千6百万円（前期比1.4%の増加）となりました。

営業活動に係る利益は114億6千9百万円（前期比8.3%の減少）、当社株主に帰属する当期純利益は60億6千8百万円（前期比4.5%の減少）となりました。これは主に、中古車販売台数の増加及び台当たりの粗利益向上による貢献等があった一方、前期のCS跡地売却益（営業活動に係る利益に与える影響は15億3千4百万円）の反動によるものです。

（※1）CSとは、カーライフ・ステーションの略であり、当社が提案する複合サービス給油所です。

## 【産業ビジネス事業】

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
売上収益	144,654	134,567	△10,087
営業活動に係る利益	5,046	6,892	1,846
当社株主に帰属する当期純利益	3,929	5,151	1,222

〔アスファルト販売事業〕新たな商権獲得等により、販売数量は前期を上回りました。

〔環境関連事業〕AdBlue®（※2）の販売数量は前期並みとなりました。

〔船舶燃料販売事業〕外航船向け取引の一部縮小により、販売数量は前期を下回りました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は1,345億6千7百万円（前期比7.0%の減少）となりました。これは主に、原油価格下落に伴う販売価格の下落や外航船向け取引の一部縮小に伴う販売数量の減少によるものです。

営業活動に係る利益は68億9千2百万円（前期比36.6%の増加）、当社株主に帰属する当期純利益は51億5千1百万円（前期比31.1%の増加）となりました。これは主に、市場環境を適切に捉えたオペレーションによるものと、産業ガス販売事業等が好調に推移したことによるものです。

（※2）AdBlue®とは、ディーゼル車の排気ガスを分解して無害化する際に使われる世界標準の高品位尿素水。（®AdBlueはドイツ自動車工業会（VDA）の登録商標です。）

## 【電力・ユーティリティ事業】

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
売上収益	120,407	77,602	△42,805
営業活動に係る利益	4,631	5,813	1,182
当社株主に帰属する当期純利益	2,250	3,376	1,126

〔電力小売事業〕 低圧の販売数量は需要期における電力使用量の増加により、前期を上回りました。高圧の販売数量においても、新規契約の獲得が順調に進んだことにより前期を上回りました(※3)。なお、当社グループ全体の電力小売顧客件数は約311千件(前期末比約10千件減少)となりました。

〔熱供給事業(※4)〕 販売熱量は前期並みとなりました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は776億2百万円(前期比35.6%の減少)となりました。これは主に、市場取引及び卸取引の減少によるものです。

営業活動に係る利益は58億1千3百万円(前期比25.5%の増加)、当社株主に帰属する当期純利益は33億7千6百万円(前期比50.0%の増加)となりました。これは主に、電力市況安定による採算改善等により、前期の大規模太陽光発電所(メガソーラー)売却益(営業活動に係る利益に与える影響は50億1千9百万円)の反動を吸収したことによるものです。

(※3) 電力小売事業の販売数量は高圧・低圧ともに取次数量を含みます。

(※4) 熱供給事業とは、熱源プラントから複数の建物、オフィスビル等に、冷房・暖房等に使用する冷水・温水を導管で供給する事業です。

## ③ 次期の業績見通し

2025年度通期の連結業績につきましては、営業活動に係る利益は8.9%減少の245億円、税引前利益は6.6%減少の263億円、当社株主に帰属する当期純利益は6.4%減少の160億円を予想しております。

なお、基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は141円87銭の予想です。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ① 資産、負債、資本及びキャッシュ・フローの状況に関する分析

## 【資産、負債及び資本の状況】

(単位：百万円)

	2023年度末	2024年度末	増減
資産合計	444,304	442,150	△2,154
負債合計	252,095	239,403	△12,692
資本合計	192,209	202,747	10,538

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して21億5千4百万円減少し、4,421億5千万円となりました。これは主に、取引数量の減少により営業債権が13億6千万円減少したことによるものです。また負債合計は、前連結会計年度末と比較して126億9千2百万円減少し、2,394億3百万円となりました。これは主に、取引数量の減少により営業債務が76億3千9百万円減少したことによるものです。資本合計は、当社株主に帰属する当期純利益による171億2百万円増加及び配当金支払いによる86億6千2百万円減少等により前連結会計年度末と比較して105億3千8百万円増加の2,027億4千7百万円となりました。

以上の結果、株主資本比率は39.0%となりました。

## 【キャッシュ・フローの状況】

当社グループでは、コア事業から生みだされたキャッシュ・フローをもとに周辺事業の拡大や新たな事業領域への積極的な投資を推進できる体制を維持しております。

当面の資金調達余力につきましては、潤沢な現金及び現金同等物に加え、十分な当座貸越枠並びに社債（CP）発行枠を確保しております。また、これまでも健全な水準を維持してきたネットDERは△0.07倍となっております。

(単位：百万円)

	前期 2023年度	当期 2024年度	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	34,538	31,709	△2,829
運転資金等の増減	5,608	△10,387	△15,995
実質営業キャッシュ・ フロー（※5）	28,930	42,096	13,166
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,603	△28,334	△21,731
預け金の増減－純額	△20,000	—	20,000
実質投資キャッシュ・フロー （※6）	13,397	△28,334	△41,731
（フリー・キャッシュ・ フロー）	(27,935)	(3,375)	(△24,560)
財務活動による キャッシュ・フロー	△29,916	△19,431	10,485
現金及び現金同等物の増減額	△1,981	△16,056	△14,075
為替相場の変動による現金及び 現金同等物への影響額	71	26	△45
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	—	△142	△142
現金及び現金同等物の期末残高	30,103	13,931	△16,172

（※5）営業活動によるキャッシュ・フローから、運転資金等（営業債権の増減、棚卸資産の増減、営業債務の増減、その他－純額）を除いたものです。

（※6）投資活動によるキャッシュ・フローから、親会社グループへの預け金に係る影響額を除いたものです。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して161億7千2百万円減少の139億3千1百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は317億9百万円となりました。主な要因は、税引前利益281億7千3百万円、減価償却費及び償却費215億5千4百万円、運転資金等の支払い増加103億8千7百万円、法人所得税の支払額89億円によるものです。なお、営業活動によるキャッシュ・フローは前期比で28億2千9百万円減少しております。また、実質営業キャッシュ・フローにつきましては前期比で131億6千6百万円増加しております。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当社グループでは、投資戦略に基づき常に資本効率を意識した投資を進めております。

投資活動により支出した資金は283億3千4百万円となりました。主な要因は、投資の取得による支出129億1千8百万円、有形固定資産及び投資不動産の取得による支出121億8千万円、無形資産の取得による支出42億3千万円によるものです。なお、投資活動によるキャッシュ・フローは前期比で217億3千1百万円減少しております。また、実質投資キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で417億3千1百万円減少しております。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当社グループでは、企業価値向上に向けグループ全体での財務活動の効率化を目指し、グループ金融制度（※7）により財務マネジメントを強化しております。

財務活動により支出した資金は194億3千1百万円となりました。主な要因は、リース負債の返済による支出108億6千7百万円、当社株主への配当金の支払額63億2千7百万円、非支配持分への配当金の支払額23億3千5百万

円によるものです。なお、財務活動によるキャッシュ・フローは前期比で104億8千5百万円増加しております。

(※7) グループ金融制度とはグループ間で資金を融通しあうことで資金管理・調達コストを効率化する制度です。

## ② キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
株主資本比率	35.3%	36.6%	39.0%
時価ベースの株主資本比率	29.4%	39.9%	40.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.4年	0.1年	0.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	38.8	50.0	39.8

株主資本比率：株主資本合計／資産合計

時価ベースの株主資本比率：株式時価総額／資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は経営の持続的成長を維持していく中で、株主還元策として引き続き継続的な安定配当を方針として掲げ、連結配当性向40%以上を強く意識した上で、中期経営計画期間中（2025-26年度の2ヵ年）の累進配当を実施いたします。累進配当とは、1株当たりの年間配当額62円を下限とし、次期配当は業績の状況により配当額の維持もしくは増配のどちらかとなり、減配しない政策のことであります。

当期の期末配当につきましては、普通配当として1株あたり34円とさせていただきますを予定しております。また、次期配当につきましては1株当たり年間配当62円（うち中間配当31円）としております。

なお、内部留保につきましては、事業基盤の強化と更なる収益規模拡大のための事業投資資金等に充当していくことを基本方針としております。

## 2. 主要な関係会社の異動

### 【ホームライフ事業】

2024年10月に、子会社であった伊藤忠エネクスホームライフ北海道株式会社、伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社及び伊藤忠エネクスホームライフ四国株式会社3社を、子会社である伊藤忠エネクスホームライフ西日本株式会社が吸収合併しました。同月、同社は伊藤忠エネクスホームライフ株式会社に社名変更しております。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2014年3月期より国際会計基準（IFRS会計基準）を適用しております。



## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	30,103	13,931
営業債権	118,360	117,000
その他の短期金融資産	35,819	35,441
棚卸資産	28,508	31,296
未収法人所得税	639	31
前渡金	787	1,002
その他の流動資産	2,303	1,718
流動資産合計	216,519	200,419
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	34,046	43,772
その他の投資	4,987	6,598
投資以外の長期金融資産	8,590	9,382
有形固定資産	130,475	129,771
投資不動産	12,624	13,502
のれん	521	521
無形資産	22,232	22,704
繰延税金資産	12,979	13,512
その他の非流動資産	1,331	1,969
非流動資産合計	227,785	241,731
資産合計	444,304	442,150

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
社債及び借入金（短期）	1,174	1,481
営業債務	125,062	117,423
リース負債	9,477	9,678
その他の短期金融負債	6,972	6,039
未払法人所得税	5,490	4,969
前受金	11,716	12,060
その他の流動負債	12,967	12,344
流動負債合計	172,858	163,994
非流動負債		
社債及び借入金（長期）	1,000	1,000
リース負債	47,292	44,495
その他の長期金融負債	15,564	15,636
退職給付に係る負債	9,479	8,947
繰延税金負債	878	941
引当金	4,864	4,221
その他の非流動負債	160	169
非流動負債合計	79,237	75,409
負債合計	252,095	239,403
資本		
資本金	19,878	19,878
資本剰余金	19,051	19,009
利益剰余金	123,945	134,916
その他の資本の構成要素	1,534	529
自己株式	△1,865	△2,047
株主資本合計	162,543	172,285
非支配持分	29,666	30,462
資本合計	192,209	202,747
負債及び資本合計	444,304	442,150

## (2) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	963,302	924,481
売上原価	△874,690	△830,058
売上総利益	88,612	94,423
その他の収益及び費用		
販売費及び一般管理費	△70,227	△70,647
固定資産に係る損益	4,635	△882
その他の損益	567	4,002
その他の収益及び費用合計	△65,025	△67,527
営業活動に係る利益	23,587	26,896
金融収益及び金融費用		
受取利息	94	155
受取配当金	132	131
支払利息	△691	△797
その他の金融損益	△380	9
金融収益及び金融費用合計	△845	△502
持分法による投資損益	1,945	1,779
税引前利益	24,687	28,173
法人所得税費用	△7,683	△7,928
当期純利益	17,004	20,245
当期純利益の帰属		
当社株主に帰属する当期純利益	13,887	17,102
非支配持分に帰属する当期純利益	3,117	3,143
計	17,004	20,245

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
その他の包括利益（税効果控除後）		
純損益に振替えられることのない項目		
FVTOCI金融資産	494	△1,117
確定給付再測定額	93	179
持分法適用会社におけるその他の包括利益	233	87
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	19	33
キャッシュ・フロー・ヘッジ	201	—
持分法適用会社におけるその他の包括利益	457	△3
その他の包括利益（税効果控除後）計	1,497	△821
当期包括利益	18,501	19,424
当期包括利益の帰属		
当社株主に帰属する当期包括利益	15,389	16,293
非支配持分に帰属する当期包括利益	3,112	3,131
計	18,501	19,424

(単位：円)

1株当たり当社株主に帰属する当期純利益		
基本的	123.03	151.63
希薄化後	—	—

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2023年4月1日残高	19,878	19,014	115,899	66	△1,896	152,961	27,367	180,328
当期純利益			13,887			13,887	3,117	17,004
その他の包括利益				1,502		1,502	△5	1,497
当期包括利益			13,887	1,502		15,389	3,112	18,501
所有者との取引額								
配当金			△5,876			△5,876	△813	△6,689
子会社持分の追加取得及び売却による増減等								
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			34	△34		-		-
自己株式の取得及び処分					△0	△0		△0
株式に基づく報酬取引		37			31	69		69
2024年3月31日残高	19,878	19,051	123,945	1,534	△1,865	162,543	29,666	192,209

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2024年4月1日残高	19,878	19,051	123,945	1,534	△1,865	162,543	29,666	192,209
当期純利益			17,102			17,102	3,143	20,245
その他の包括利益				△809		△809	△12	△821
当期包括利益			17,102	△809		16,293	3,131	19,424
所有者との取引額								
配当金			△6,327			△6,327	△2,335	△8,662
子会社持分の追加取得及び売却による増減等		△93				△93		△93
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			196	△196		-		-
自己株式の取得及び処分					△210	△210		△210
株式に基づく報酬取引		51			28	79		79
2025年3月31日残高	19,878	19,009	134,916	529	△2,047	172,285	30,462	202,747

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	24,687	28,173
減価償却費及び償却費	20,650	21,554
固定資産に係る損益	△4,635	882
金融収益及び金融費用	845	502
持分法による投資損益	△1,945	△1,779
営業債権の増減	△2,419	1,360
棚卸資産の増減	△2,327	△2,788
営業債務の増減	10,222	△7,639
その他－純額	132	△1,320
配当金の受取額	1,141	1,588
利息の受取額	92	146
利息の支払額	△602	△694
法人所得税の支払額	△11,303	△8,900
法人所得税の還付額	—	624
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,538	31,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の取得による支出	△3,070	△12,918
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の売却及び償還による収入	1,199	210
貸付による支出	△546	△159
貸付金の回収による収入	342	363
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△9,556	△12,180
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	27,341	698
無形資産の取得による支出	△4,811	△4,230
無形資産の売却による収入	288	33
預け金の増減－純額	△20,000	—
その他－純額	2,210	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,603	△28,334

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び借入金による調達額	500	—
社債及び借入金の返済額	△11,220	△300
リース負債の返済による支出	△10,820	△10,867
短期借入金の増減—純額	△1,304	608
当社株主への配当金の支払額	△5,876	△6,327
非支配持分への配当金の支払額	△813	△2,335
自己株式の取得による支出	△0	△210
その他—純額	△383	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,916	△19,431
現金及び現金同等物の増減額	△1,981	△16,056
現金及び現金同等物の期首残高	32,013	30,103
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	71	26
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△142
現金及び現金同等物の期末残高	30,103	13,931

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## ① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは関連する事業分野で集約した「事業」にて組織しており、各事業は顧客・マーケット別に戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは事業により区分した「ホームライフ事業」、「カーライフ事業」、「産業ビジネス事業」及び「電力・ユーティリティ事業」の4つを報告セグメントとしております。

「ホームライフ事業」は、LPガス、灯油、都市ガス（大分県中津市・関東）、電力、生活関連機器、スマートエネルギー機器、リフォームの販売及びサービスの提供を行っております。

「カーライフ事業」は、ガソリン、灯油、軽油、重油、電力、自動車販売、生活・車関連商品サービスの販売及びサービスの提供、メンテナンス受託サービス、オートオークション事業を行っております。

「産業ビジネス事業」は、アスファルト、船舶用燃料、石油製品輸出入、ターミナルタンク賃貸、法人向け給油カード、産業用ガス、ガス容器耐圧検査、AdBlue<sup>®</sup>、リニューアブル燃料、GTL燃料、エネルギーサービス事業、PCB回収処理斡旋の販売及びサービスの提供を行っております。

「電力・ユーティリティ事業」は、発電事業（太陽光、水力、石炭火力、天然ガス火力）、電力販売事業、電力需給管理サービス、アセットマネジメント事業、蒸気の販売、地域熱供給サービス、電熱供給サービス、レンタカー事業、カーシェアリングサービスを行っております。

第1四半期連結会計期間において、効率的な管理体制の構築を目的とした、報告セグメントの区分方法の見直しを行ったことによって、従来「ホームライフ事業」及び「カーライフ事業」に含まれていた一部の持分法適用会社の区分を「産業ビジネス事業」に変更しております。

なお、このセグメント変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分により組替えて表示しております。



## ② 報告セグメントに関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	ホームライフ 事業	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	76,695	621,546	144,654	120,407	963,302	—	963,302
セグメント間収益	697	14,629	4,856	338	20,520	△20,520	—
売上収益合計	77,392	636,175	149,510	120,745	983,822	△20,520	963,302
売上総利益	18,049	52,915	11,264	6,384	88,612	—	88,612
販売費及び一般 管理費	△16,230	△41,337	△6,262	△6,321	△70,150	△77	△70,227
固定資産に係る損益	57	674	△133	4,074	4,672	△37	4,635
その他の損益	△393	250	177	494	528	39	567
営業活動に係る利益	1,483	12,502	5,046	4,631	23,662	△75	23,587
金融収益及び金融 費用	11	△337	19	△456	△763	△82	△845
持分法による投資 損益	1,256	△51	497	243	1,945	—	1,945
税引前利益	2,750	12,114	5,562	4,418	24,844	△157	24,687
当社株主に帰属する 当期純利益	1,485	6,353	3,929	2,250	14,017	△130	13,887
その他の項目							
減価償却費及び 償却費	△3,629	△7,682	△2,370	△5,284	△18,965	△1,685	△20,650
減損損失	△202	△627	—	△769	△1,598	—	△1,598
資産合計	69,262	174,402	62,655	84,284	390,603	53,701	444,304
持分法で会計処理さ れている投資	22,362	2,115	3,713	5,856	34,046	—	34,046
資本的支出	3,643	1,847	2,524	2,753	10,767	3,600	14,367
使用権資産増加額	1,626	5,626	1,217	878	9,347	4,466	13,813

(注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する当期純利益の調整額△130百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額53,701百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	ホームライフ 事業	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	82,336	629,976	134,567	77,602	924,481	—	924,481
セグメント間収益	1,020	2,346	8,628	16	12,010	△12,010	—
売上収益合計	83,356	632,322	143,195	77,618	936,491	△12,010	924,481
売上総利益	18,782	51,530	13,360	10,751	94,423	—	94,423
販売費及び一般 管理費	△16,298	△41,912	△6,511	△6,238	△70,959	312	△70,647
固定資産に係る損益	△113	△265	△272	△112	△762	△120	△882
その他の損益	157	2,116	315	1,412	4,000	2	4,002
営業活動に係る利益	2,528	11,469	6,892	5,813	26,702	194	26,896
金融収益及び金融 費用	△15	△275	△19	9	△300	△202	△502
持分法による投資 損益	1,802	116	473	△228	2,163	△384	1,779
税引前利益	4,315	11,310	7,346	5,594	28,565	△392	28,173
当社株主に帰属する 当期純利益	2,931	6,068	5,151	3,376	17,526	△424	17,102
その他の項目							
減価償却費及び 償却費	△4,031	△8,015	△2,291	△5,290	△19,627	△1,927	△21,554
減損損失	△202	△209	△148	—	△559	△112	△671
資産合計	70,932	174,391	61,944	84,463	391,730	50,420	442,150
持分法で会計処理さ れている投資	23,372	2,066	3,780	5,511	34,729	9,043	43,772
資本的支出	3,257	3,738	2,091	4,127	13,213	3,084	16,297
使用権資産増加額	1,424	5,639	868	784	8,715	372	9,087

(注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する当期純利益の調整額△424百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額50,420百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

## ③ 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

## ④ 地域別情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、本邦の外部顧客への売上収益が連結包括利益計算書の売上収益の大部分を占めるため、記載を省略しております。

## ⑤ 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、外部顧客への売上収益のうち、連結包括利益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## (1株当たり利益)

前連結会計年度及び当連結会計年度における、基本的1株当たり利益の計算は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	13,887	17,102
発行済普通株式の加重平均株式数 (千株)	112,873	112,788
基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 (円)	123.03	151.63

(注) 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。